

令和2年度 第1回大空町都市計画審議会議事録

日 時	令和2年9月23日(水) 13時30分～14時50分
場 所	大空町役場3階1号会議室
出席者	【委員】高橋会長、石田委員、加藤委員、真鍋委員、雅楽代委員、三條委員、上地委員、川口委員、後藤委員、長澤委員
	【事務局】高島課長、山本参事、砂金主幹、吉井主査、鈴木主事
	【同席】株式会社都市整備コンサルタント 上野専務取締役、高橋計画部次長
傍聴者の数	0名
<p>会議次第</p> <p>1. 開 会</p> <p>2. 町長挨拶</p> <p>3. 議 事</p> <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の解任及び任命について</li> </ul> <p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大空町都市計画マスタープラン見直しについて <ul style="list-style-type: none"> <li>① スケジュールについて</li> <li>② 都市計画マスタープラン見直し概要</li> <li>③ アンケートの実施と結果について</li> </ul> </li> </ul> <p>4. その他</p>	
■事務局	<p>時間が参りましたので「令和2年度第1回都市計画審議会」を開催いたします。大空町都市計画審議会条例第5条の規定により、委員の2分の1以上(5名以上)の出席がありますので、都市計画審議会が成立していることを報告いたします。開催に先立ちまして町長の山下よりご挨拶申し上げます。</p>
■町長	<p>本日はお忙しい中、都市計画審議会委員の皆様におかれましては、お集まりいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>日中も大分寒くなってまいりまして、これから1日1日冬に向かっていくことと思います。大空町は農業が産業の中心であり、農業者の方々は収穫作業に余念のない時期となっております。台風による影響で大雨にならず、ほどほどのところで、収穫作業が日々進められたらありがたいと思っております。</p> <p>大空町となりまして15年になりますが、この都市計画というものを導入したのが旧女満別町時代でした。そこから数えますとおおよそ20年余りになります。都市計画という制度は、社会資本の整備をしながら、快適な生活を送っていただくためのもので、町民のみなさまに都市計画税をご負担いただきながら行っていくものであります。一方で、現在大空町では都市計画税を導入しておりません。それは、まだまだ都市計画に見合うだけの社会資本の整備が十分に進んでいないという逆の見方もできるかと思っております。しかしながら、導入した</p>

■町長

当初から見ますと、下水道が整備をされ、空港からの道路が整備をされ、さらには、最近では大型店舗が少しずつできてまいりました。また、美幌から女満別空港につながっていた高規格幹線道路が、今度は北見市とつながるといふことで、20年前から比べると少しずつではありますが、社会資本の整備が進んできているように思います。

これからの将来を考えたときに、当初の計画について、一度立ち止まって見直すという必要性があります。今回、委員のみなさまにお願いしたいのは、都市計画マスタープランの見直しが行われる中で、みなさま方から見てこの計画はどうあるべきなのか、また、疑問に思うところがあれば随時ご質問いただきたいと思います。そうした中で、計画の見直しが進められたらありがたいです。

また、従来欠員となっておりました町民代表の委員として、お2人の方に新たに加わっていただきました。初めての審議会で戸惑うこともあるかと思いますが、事務局の説明を聞きながら、ご自身で感じたことを率直にお話しいただければと思っております。大変お世話になりますことを心から感謝いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

■事務局

山下町長、ありがとうございました。

町長につきましては、この後他の用務がありますので、ここで退席とさせていただきます。

(町長退席)

今後の進行については、会長にお願いいたします。

■会長

本日はよろしくお願ひいたします。

先ほど山下町長からもありましたとおり、一度立ち止まって見直していく時期となりました。変わりゆくものがある中で、それでも人が集まって暮らしていくというこの町の根本は変わらないと思います。ですので、変わらないものと変えていかなければならないものをしっかり議論していきながら、この都市計画マスタープランを見直していきたいと思ひますので、ぜひ忌憚のないご意見をいただければと思ひます。よろしくお願ひします。

では、早速ではありますが、議事に入りたくと思ひます。

本日の議事であります報告事項「委員の解任及び任命について」を事務局から説明願ひします。

<p>■事務局</p>	<p>報告事項「委員の解任及び任命について」をご報告します。</p> <p>(資料1を基に委員の解任及び任命について説明)</p> <p>以上で報告を終わります。</p>
<p>■会長</p>	<p>ここまでの説明について、質問意見はございませんか？</p>
<p>■委員一同</p>	<p>(なしの声)</p>
<p>■会長</p>	<p>では、これで事務局からの報告事項は終わります。</p> <p>次は、議案の「大空町都市計画マスタープラン見直しについて」です。</p> <p>「①スケジュールについて」及び「②都市計画マスタープラン見直し概要」を一括して事務局より説明願います。</p>
<p>■事務局</p>	<p>議案の「大空町都市計画マスタープラン見直しについて」をご説明します。</p> <p>(資料2を基に事務局が都市計画マスタープラン見直しに係るスケジュールを説明)</p> <p>(資料3を基に株式会社都市整備コンサルタントより都市計画マスタープラン見直し概要を説明)</p>
<p>■会長</p>	<p>ここまでの説明について、質問意見はございませんか？</p>
<p>■委員一同</p>	<p>(なしの声)</p>
<p>■会長</p>	<p>では、「③アンケートの実施と結果について」を事務局より説明願います。</p>
<p>■事務局</p>	<p>「③アンケートの実施と結果について」をご説明します。</p> <p>(資料4、5を基にアンケートの目的や結果を説明)</p> <p>アンケートに係る説明は以上となります。</p> <p>事務局としましては、今回の都市計画マスタープランの見直しで、策定から10年が経過し、社会情勢や環境が変化していく中で、先ほどのアンケート結果</p>

<p>■事務局</p>	<p>を受け、ニーズの変化などから、町として現状にそぐわなくなっているものを修正していきたいと考えています。</p> <p>（一例として、防災に関する計画や昨年度視察を行った都市公園と都市計画道路について説明）</p> <p>このように上位計画に即すかたちで現状にそぐわなくなっている部分の見直しを図っていきたい考えです。事務局からは以上になります。</p>
<p>■会長</p>	<p>ここまでの説明について、質問意見はございませんか。</p>
<p>■委員</p>	<p>アンケート結果の自由意見にもありましたが、計画の進捗状況が一般の町民は分からないと思うので、周知する機会を設ける必要があると思います。</p>
<p>■事務局</p>	<p>事務局としましては、アンケート結果の比較検討を進め、中間報告として広報やホームページでの周知をしていきたいと考えています。</p>
<p>■委員</p>	<p>余裕をもってスケジュールを組んでいることは説明いただきましたが、北海道との協議やパブリックコメントの結果によっては、予定されている策定期限を過ぎてしまうことも考えられますが、そういった場合、支障はないのでしょうか。</p>
<p>■事務局</p>	<p>策定までのスケジュールについては余裕をもって組んでおりますが、状況によっては、策定期限が前後する可能性はございます。しかし、今回の中間見直しは、社会情勢の変化や諸計画との整合性を図るものであり、都市計画法でも策定期限が定められているものではないため、支障はありません。</p>
<p>■都市整備 コンサルタント</p>	<p>現在の都市計画マスタープランでも課題となっている商店街の活性化について、委員のみなさんはどのように感じているのでしょうか。</p> <p>都市計画マスタープランの性格から、具体的な施策について述べることはありませんが、方向性は示すことができるのではないかと考えています。</p>
<p>■委員</p>	<p>少子高齢化が進む中で求められているのは、持続可能な商店街です。</p> <p>大空町は飛行場もあり、JR が通り、高速道路もある。さらに、藻琴山や女満別湖畔などの観光資源もちゃんとありますので、発展の可能性はまだまだある</p>

<p>■委員</p>	<p>と思います。ですので、国内の需要をどのように取り込んでいくかが重要だと考えます。</p>
<p>■都市整備 コンサルタント</p>	<p>今回のアンケートの意見として、商店街の活性化というのは多くありました。空港との関連性をいかにして高めていけるか、また、大空町の良いところをどのように発信していくかが、持続可能な商店街のみならず、大空町の発展にとって重要だと思います。</p>
<p>■委員</p>	<p>やはり、最低限の商業機能は維持しなければならないです。そのためには、商業者の方々が頑張った分、働き甲斐を感じるような仕組みを作っていかなければならないと思います。また、空港線から商店街へと続く道路からは、どこからが商店街なのか分かりにくいいため、誘導するような看板を設置するなどの素通りさせないような仕掛けが必要だと思います。</p>
<p>■委員</p>	<p>少子高齢化や後継者問題など、多くの問題が重なり、今の商店街にはどこか諦めムードが漂っているように感じます。この町で商売をしていくメリットを今まで以上に提示できれば、持続性の問題だけではなく、外からくる商業者を呼び込めるのではないのでしょうか。</p>
<p>■会長</p>	<p>委員のみなさんには多くのご意見をいただきまして、ありがとうございました。この場では言いづらいことや、後から思いつくこともあるかと思しますので、審議会後でも随時事務局へお話しいただければと思います。他に意見がないようでしたら、次に移りたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
<p>■委員一同</p>	<p>(なしの声)</p>
<p>■会長</p>	<p>では、その他について、事務局よりありますか。</p>
<p>■事務局</p>	<p>次回の開催日程を改めて、ご説明します。次回の審議会は令和3年1月頃を予定しております。それまでにアンケート結果の精査や内容の見直しを行い、みなさまには2回目の審議会で新しい都市計画マスタープランの素案をお示ししたいと考えています。</p>
<p>■会長</p>	<p>では、これにて令和2年度第1回都市計画審議회를終了します。みなさま、お疲れさまでした。</p>